



Sapporo Gakuin University

# 学園広報

2006.6.15 No.94

編集・発行 札幌学院大学 広報課  
〒069-8555 北海道江別市文京台11番地  
電話 (011)386-8111  
http://www.sgu.ac.jp

## 学園創立60周年を迎えて

### 創立時の情熱を今こそ



学校法人 札幌学院大学  
理事長 伊坂 重孝

学園の財政基盤は、草創期は言うに及ばず、その後も幾度か財政危機に見舞われましたが、難局を打開したのには、道内外の識者の支持と学生を含めた全学構成員の心を合わせた尽力の賜でありました。

本学園は今年で創立六十周年を迎えます。現在、五学部八学科・三大学院研究科を擁する、道内有数の大学として発展した道のりを振り返るとき、感慨無量たる思いが込み上げます。

学園の歴史は、敗戦の翌年、戦場から帰還した若者たちによる、明日の日本を担うべき青少年の教育にかける情熱だけを支えに、中島公園の池のほとりに生まれた札幌文科専門学院に始まります。このささやかな学びの門に集った向学の志篤い学生たちは、価値観の転換を厳しく迫る混乱期に、「学の自由」「独創的研鑽」「個性の尊重」という建学の精神を身をもって守り育ててまいりました。

六十人は人間に喩えらるる「還暦」、六十年で再び生まれたときの干支に還るといわれます。大学を取り巻く環境が厳しさを増す今こそ、創立時の熱い思いに立ち返り、構成員全員が力を合わせ、学園の存続と発展のために邁進しようではありませんか。

### 六十年の歳月に育んだもの



札幌学院大学  
学長 布施 晶子

育んだものは何かと。その第一は学生を、自らをコントロールできる自律した人として導く。その基本的な人権を大事にする姿勢である。こうした空気は、時には自由放任につながりかねないが、そこは、教育熱心な大学として評価される教職員の姿勢が補い、さまざまな領域で学生の自主的な活動が展開され、SGUらしきと評価されてきた。

二〇〇六年六月十五日、学園は創立六十周年を迎える。北の大地に根ざして六十年、その歳月は決して平坦なものではなかった。札幌文科専門学院から札幌短期大学へ、そして札幌学院大学へと改称して今日を迎えるまでの間には、財政危機、学生の大きな事故、入試危機、教職員の疾病や他界等、骨身を削る剣呑な山坂を幾度となく乗り越えざるをえなかった。我々は、学園創立時の、誇れるものは学生と教職員の教育と研究に寄せる情熱のみという伝統を引き継いで、この六十年を走り抜いてきた。いま、改めて問う。この六十年の歳月をかけて、我が学園が慈しみつ

いて確信する。第三は、地域社会との連携である。今年、第三十回を迎える学術講演会、社会連携センターで開催されるコミュニケーション・カレッジ、さまざまな公開講座、江別市や札幌市と提携しての諸研究、諸調査結果の地域への還元等、枚挙のいとまがない。少子高齢化の波にもまれて、決して安閑とはしてられない状況ではあるが、六十年の歳月に育んできたものを誇りをもって継承しつつ、四万名近い同窓生の皆様、五千名近い院生そして学生諸君、保護者の皆様とともに、大学の未来に向けての新たな歩みを、爽やかに進めたいと心している。

### 建学記念館

資料展示室を訪ねてみませんか?



建学記念館は一九八七年、創立四十周年を記念して建設されました。札幌の中島公園にあった札幌文科専門学院校舎を模しています。

建学記念館内資料展示室には、独自の学風を築いた学生と教職員の軌跡が貴重です。資料室では、連日訪れる新入生に、札幌文科専門学院一期生で元学長の杉本正名教授自らが当時の思い出を重ねながら案内役をしています(写真)。

資料展示室は札幌学院大学文京会(同窓会)の協力で運営され、土曜・日曜、大学の休日を除く午前10時から午後4時まで開館。

### 「自立する個を鍛えあげて」

#### 入学式で布施学長

平成十八年度入学式が四月四日、北海道厚生年金会館ホールで行われました。



布施学長は、創立以来受け継がれている本学のレベルな学風のなかで「伸びやかに青春を謳歌しつつ、豊かな人間性、シャープな知性に裏打ち



新入生代表の木村志穂さん(写真上)新入生にメッセージを贈る小野寺歩さん(写真下)

#### 夢に挑戦する勇気を

入学式後、本学卒業生でトリノ五輪カーリング女子日本代表スキップ(主将)の小野寺歩さんが新入生にメッセージを贈りました。最初トリノ五輪での応援に感謝の



同じ常呂高校出身でカーリング選手の小林賢司さん(社会情報学部一年)からは花束が贈呈されました。小林さんも「チャンスがあれば五輪を目指したい」と目標を話しています。

#### 会場にあふれる笑顔、笑顔

新入生合宿オリエンテーションが四月七日、八日、定山溪温泉(商学部、法学部、人文学部)と洞爺湖温泉(経済学部、社会情報学部)で実施された。アンケートから



菊地信一先生が学生生活への指針について講演。会場は楽しく過(こ)し、友人を移した定山溪では、クラス企画、学部交流会とプログラムが進むにつれ、緊張気味だった新入生に笑顔が広がりました。法学部はクラス企画を大

学内で行い、履修と学生生活の計画を立てたのち会場を総合体育館に移動。クラス対抗綱引きで体を動かし、親睦を一気に図って定山溪へ出発しました。経済学部は、今年開設の「こども発達学科」を加え、四学科体制で実施しました。最初にキャリアアドバイザーの指針について講演。会場からは「公務員コーナーで有意義な時間を過ごせたい(法学部)」「履修で分からない部分も理解でき(今後の目標が)

「百学祭」とは、オタフクソース(株)が大学生に鉄板を貸し出し、オタフク商品の協賛、広島流お好み焼の技術指導を行い、学園祭で広島流のお好み焼を普及する企画です。昨今、地産地消が声高に

### こども発達学科スタート



こども発達学科の一期生 発達を学びながら、小学校は六十五人。子どもの心理 教諭一種免許の取得を目指しています。今年度は、「発達心理学」、「自然環境と子ども」、「子どもとコンピュータの利用」



満面の笑みで記念撮影(後列右が橋本忠行講師)

人文学部臨床心理学科 橋本ゼミナール「大学日本一」!

教職員人事

◎任命  
平成十八年四月一日付  
大学院法学研究科長  
鈴木 敬夫 再任  
大学院臨床心理学研究科長  
安岡 譽 新任



教授 税法特講  
金山 剛  
教授 スクールカウンセリ  
ングの理論  
市川 啓子

大学院地域社会マネジメント  
研究科長  
児玉 敏一 新任  
法学部長  
西尾 敬義 再任  
社会情報学部長  
皆川 雅章 新任  
教務部長  
山本 純 新任



教授 障害見教育学概論  
虎尾 剛哉  
教授 英米文学への誘い  
西 真木子  
講師 A・C・ジョンソン  
講師 英語



教授 音楽  
眞柳 義一  
教授 菊地 信次(学生部就職課)

札幌観光ガイドマップに「大反響」

大学院地域社会マネジメント研究科の「札幌の歴史・文化観光を考える」プロジェクトチームが「時を超えた観光ガイド」さっぽろタイムトラベル(A5版、二十四頁、三万部発行)を制作しました。プロジェクトチーム代表の光武幸教授は、大学院で「観光」に自らの足で交通情報を調



「個人旅行が増えているいま、札幌の街並みに物語を感じながら、ひとりひとりが観光を楽しんでほしい」と話しています。また北海道新聞(二〇〇六年五月十五日朝刊・札幌圏版)でも大きく紹介され、掲載直後から問い合わせが殺到しています。一例として札幌市内の主要観光施設・観光客が多く訪れるホテルなどへ新たに追加配布したほか、沖縄の北海道観光取扱い会社や東京をはじめとした一般人、大学等の研究者、観光バス会社・タクシー会社の社員研修用、飲食店経営者、札幌市中央区役所高等養護学校の総学習習教材用、全国学会での配布要望(本学会会場二件、他大学

へ、アクセス時間を測り、写真撮影も独自に行うなどの作業を経て、光武教授の監修のもと冊子にまとめました。歴史、文化を軸にグリーンとアートを絡めながら、札幌の身近な産業遺産や史跡施設などを新たな視点で紹介したもので、光武教授は「個人旅行が増えているいま、札幌の街並みに物語を感じながら、ひとりひとりが観光を楽しんでほしい」と話しています。また北海道新聞(二〇〇六年五月十五日朝刊・札幌圏版)でも大きく紹介され、掲載直後から問い合わせが殺到しています。一例として札幌市内の主要観光施設・観光客が多く訪れるホテルなどへ新たに追加配布したほか、沖縄の北海道観光取扱い会社や東京をはじめとした一般人、大学等の研究者、観光バス会社・タクシー会社の社員研修用、飲食店経営者、札幌市中央区役所高等養護学校の総学習習教材用、全国学会での配布要望(本学会会場二件、他大学

調査結果によると、特に入学時費用の負担感では、「たいへん重い」負担感が四四・四%と調査史上最高の数値となりました。また、奨学金の希望は、六割を超えこちらも調査史上最高の

北海道後志管内の高校四校でも、この職業観調査を参考に、意識調査が行われ、江別市の調査との比較が行われています。北海道後志管内の高校四校でも、この職業観調査を参考に、意識調査が行われ、江別市の調査との比較が行われています。

新入生家計負担調査のお礼

札幌学院大学 公費助成推進協議会  
昨年六月に実施した二〇〇五年年度「新入生家計負担調査」の結果が、去る四月六日北海道私大助成推進協議会(本学公費助成推進協議会)の記者会見で発表されました。調査結果によると、特に入学時費用の負担感では、「たいへん重い」負担感が四四・四%と調査史上最高の数値となりました。また、奨学金の希望は、六割を超えこちらも調査史上最高の

高校生の職業観を調査「自分にあった仕事を重視」

江別市、札幌市の高校生をアンケート調査  
江別市内、札幌市内の高校生は、進路について約九割が入学時に何らかの希望を持ち、八割は職業を生活維持の手段としてだけではなく、「人生の充実のため」に必要と考えている。本学地域社会マネジメント研究センターが江別市からの委託事業として行った「高校生の職業観に関する調査」でこんな傾向がわかりました。雇用環境が変化し、高校での進路指導に役立つよう実施されたこの調査は、小内純子大学院地域社会マネジメント研究科・社会情報学部教授(地域社会学)が担当。二〇〇四年に江別市内各校の二、三年生、〇五年に比較検討のため札幌市立高校八校の二年生を調査、九割を超える回答率の結果をそれぞれ報告書にまとめました。両調査では驚くほど共通する結果が得られ、都市部の高校生に共通した職業観が表れています。職業の選択にあたっては数値となり、奨学金への強い要求があることを示す結果となりました。切実な父母の声として、教育費負担の軽減と私大助成の充実を望む声が圧倒的に多くありました。本学でも昨年、私大助成の署名の協

Table with 3 columns: 消費収支計算書, 2005年度決算, 2006年度予算. Rows include 学生生徒等納付金, 手数料, 寄付金, etc.

Table with 3 columns: 消費収支計算書, 2005年度決算, 2006年度予算. Rows include 基本金組入額合計, 消費収入の部合計(A), etc.

資金収支計算書

Table with 3 columns: 資金収支計算書, 2005年度決算, 2006年度予算. Rows include 学生生徒等納付金収入, 手数料収入, etc.

Table with 3 columns: 資金収支計算書, 2005年度決算, 2006年度予算. Rows include 人件費支出, 教育研究経費支出, etc.

Table with 3 columns: 負債の部, 本年度末(2005年度末), 前年度末(2004年度末), 増減. Rows include 固定負債, 流動負債, etc.

Table with 3 columns: 負債の部・基本金及び消費収支差額の部合計, 本年度末, 前年度末, 増減.

2005年度決算並びに2006年度予算

2006年5月26日に開催された第168回理事会において学校法人札幌学院大学の2005年度決算並びに2006年度補正予算が承認されました。

2005年度決算の概要

帰属収入は、予算と比べ学生生徒等納付金、寄付金、資産売却差額、事業収入(受託研究)等で増加し、5,637,119千円となりました。学生生徒等納付金は、休学者・退学者が見込みより少なかったことにより予算を上回りましたが、前年度を下回る4,745,428千円(帰属収入の84.2%)でした。寄付金の増加は、体育施設建設に関連して本学後援会並びに文泉会から現物寄付していただいた機器備品(27,235千円)であり、現物寄付31,965千円の85%を占めています。補助金は微増の357,129千円でした。そのうち、国庫補助金は1,439千円増えましたが、生涯学習推進事業の廃止、結核予防事業の縮小(全学年から第1学年に限定)による地方公共団体補助の減額(1,310千円減)がありました。帰属収入から、総合体育館新築工事、第二学生館新築工事、屋内練習場新築工事等の基本金組入額871,171千円を差し引いた消費収入の合計は4,765,948千円となりました。

2006年度予算の概要

帰属収入は前年度予算より4.7%減の5,265,300千円を計上し、そこから基本金組入額410,900千円を差し引いた消費収入の合計は前年度比8.0%増の4,854,400千円となります。基本金組入額は総合体育施設建設が終了したこと、新校舎建設のための第2号基本金の組入期間と金額を変更したことにより大幅な減少となりました。消費支出は前年度比1.1%減の4,934,000千円となり、79,600千円が消費支出超過となっています。この結果、翌年度繰越消費収入超過額は1,101,630千円となります。

消費支出超過額又は消費支出超過額(A-I)

Table with 3 columns: 消費支出超過額又は消費支出超過額(A-I), 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 消費収入超過額又は消費支出超過額(A-I), 翌年度繰越消費収入超過額.

### 東國大 異文化に触れる、視野が広がる

## 異文化に触れる、視野が広がる

札幌学院大学は、国内の五大校・東國大(ソウル市)・慶州(ソウル市)・日語日文学科から三年生の安昭炫さん(写真右)と崔鍾赫さん(写真左)が人文科学部人間科学科に交換留学生として来学しました。安さんは船津功ゼミナール(近代日本と北海道)、崔さんは酒井恵真ゼミナール(現代日本社会論)で日

本や北海道の社会、歴史・文化について学んでいます。安さんは日本人の「謙虚な心」が好きで、深く日本を知りたいという気持ちから日本語を勉強したいと思っ



安さんは日本人の「謙虚な心」が好きで、深く日本を知りたいという気持ちから日本語を勉強したいと思っ

### 個性・能力を豊かに伸ばす 商学部 学生指導シート「はぐくみ」できめ細かな個別支援

大学入化時代といわれ、入学する学生たちは非常に多様化しています。入学後に興味のあるテーマと出会い、生き活きと充実した大学生活を過ごす学生がいる一方で、特段の目的のないまま、貴重な四年間を無為に過ごしてしまう学生の数も決して少なくありません。



「はぐくみ」に蓄積されたデータをもとにひとりの適性に合った話し合いが行われる

### 厳格なセキュリティのもと 学生情報をネットワーク上で共有

この四月、商学部では全学部生を対象とした学生実態調査を実施しました。ここで収集した個々の学生が抱える修学や生活に関する不安、将来に対する目標や方向性、大学に対する意見や感想、講義やカリキュラムに対する評価などはすべて「はぐくみ」に蓄積されました。

これらのデータも「はぐくみ」に反映され、学生が自分の適性に合った将来像をデザインする過程において教職員が活用できるようにしています。

このように、商学部では学生とのきめ細かなコミュニケーションを通じて教育の質の保証を図り、この取組を教育のグッドプラクティス(優れた取組)として大きく発展させていくことを目指しています。

自己発見レポート 新入生ガイダンス二日目に実施する検査。性格の傾向、社会的強み、職業適性を見つけて出すため、一年次には「自己発見レポート」、二年次には「コンピテンシー診断」を実施しています。

就職支援の適性検査。コンピテンシー(能力力量・資格)を測定し、①自分の持ち味(強み、弱み)は何か、②企業(組織)が求める人材像にどの程度自分が当てはまるのか、③どうすれば目指す人材像に近づけるかを理解する。

道内の就職戦線は依然として厳しい状況におかれています。こうしたなか、本学では学生支援を目的に道内私大の先陣を切り一九九八年にエクステンションセンターを開設。以来、在学生を対象に学外の資格専門学校の協力を得て、正課授業と併

行して資格取得できる講座を開講しています。二〇〇五年度は在学生の約三分割が受講し、公務員、宅地建物取引管理者、FP2級(ファイナンシャル・プランナー)、国内・総合旅行業務取扱主任者、初級システムアドミニストラータなど多くの合格者・有資格者を輩出。特に公務員合格者のほとんどは本講座の受講生で、合格体験報告会での後輩へのアドバイスなどセンターの役割は益々重要になっています。

学生の中には、本センターを活用し積極的にスキルアップを図り、自己実現を果たすことを期待しています。そのため本センターのスタッフをはじめ教職員一丸となって支援します。

と、学生交流プログラムで来日した際の印象が良く、本学への留学を決めました。日本語は母親から手ほどきを受け、外国語高校の日本語科で本格的に学習を開始。大学入学後は学生交流プログラムや本学からの交換留学生との交流の中で会話を磨きをかけてきました。



今年、総合文化学部から城間真子さん(人間福祉学二年)、具志真那さん(英米言語文化学二年)が三月末に来学。雪に感動

「授業の工夫・改善に関するシンポジウム」の一環として、一月二十八日、聴覚障がい者を持つ学生と共

「授業の工夫・改善に関するシンポジウム」の一環として、一月二十八日、聴覚障がい者を持つ学生と共

「授業の工夫・改善に関するシンポジウム」の一環として、一月二十八日、聴覚障がい者を持つ学生と共

「授業の工夫・改善に関するシンポジウム」の一環として、一月二十八日、聴覚障がい者を持つ学生と共

し、寒さに驚いたそうです。「レンガでできた交番など建物が見ると、カラフルでオシャレ」と、北海道の印象を語ってくれたおふたりにお話を伺いました。

沖繩国際大学と本学が国内留学制度を結んだのは一九九三年。これまでに九十九人の沖繩国際大生が本学で学んでいます。

沖繩と北海道で福祉に違いはあるのかを知りたい。離婚率の高さは共通しているというのでその原因も調べてみたい。フリーター、ニートの問題にも関心があつたので川合増太郎ゼミ(人間科学科)を履修しました。

来春は、アメリカ・カリフォルニア大学デーヴィス校での短期海外研修にも参加するつもりです。

昨年七月の「ノースモークキャンパス札幌学院大学宣言」を発表後、「受動喫煙防止対策」「喫煙防止教育」に取り組んでいます。

更にも今春、奈良女子大学が文部科学省から助成を受けて立ち上げた「大学禁煙化プロジェクト」に参加しました。全国の喫煙する大

学生を対象にしたもので、ニコチンパッチ無料提供(三枚)と、携帯メルサポーターが受けられます。ニコチンパッチは通常医師の処方が必要ですが、希望する学生は保健センターにご相談ください。

また、保健センターには呼気中のCO濃度を計測できるスモーカーライザーを設置。タバコの煙に含まれる代表的な有害物質とされる酸化炭素をどのくらい体内に取り込んでいるか調べることが出来ますので、お気軽にご利用下さい。

### 難聴学生と共に 学び環境の構築を目指して 授業の工夫・改善に関するシンポジウム

「授業の工夫・改善に関するシンポジウム」の一環として、一月二十八日、聴覚障がい者を持つ学生と共

講演会「目からウロコのタバコの話」禁煙のメリットは想像以上」では、十人以上の学生が禁煙の決意を感想に書きました。

### エクステンションセンター講座 スキルアップで自己実現を!

道内の就職戦線は依然として厳しい状況におかれています。こうしたなか、本学では学生支援を目的に道内私大の先陣を切り一九九八年にエクステンションセンターを開設。以来、在学生を対象に学外の資格専門学校の協力を得て、正課授業と併

講座の特徴には、①本学施設内で主として夕方から開講するので、移動時間や交通費の負担が少ない②民間での資格取得に比べ格段に安価③実績ある資格専門学校の講師による授業④全国平均と比較して高い合格率、などが挙げられます。

2006年度 公開講座			
講座名	商学部公開講座	人文学部公開講座	法学部公開講座
テーマ	地上デジタル放送がやって来る!	北海道の自然と人間の共生を考える	「官から民へ」を問う! 郵政民営化だけじゃない
概要	北海道において本年6月から札幌圏を中心にスタートする「地上デジタル放送」について、全6回の講義を通して、技術的・ビジネス的観点から解明してみたいと思います。	北海道の環境、森林、自然、野生生物、ダムなどの現状と課題を踏まえ、これからの北海道で人間と自然との共生をどのようにして実現できるかを考えます。	「官から民へ」の改革は「痛み」を伴うが、十分理解されているだろうか。改革の現場で第一線に立つ方々と共に改革の意義、それに伴う「痛み」と「地方」への影響について考えます。
開催日時	7月31日(月)~8月5日(土) 18:10~21:15	7月31日(月)~8月5日(土) 13:10~16:20	10月5日(土)~1月18日(土) 毎週末曜日 13:10~14:40

### 受動喫煙防止講演会 札幌社会保険総合病院と共催

札幌学院大学では、受動喫煙防止を考える講演会「きれいな空気はみんなのものー受動喫煙を防止するためには」を札幌社会保険総合病院との共催で開催します。(無料・先着申込順定員100名)

講演会 6月30日(金) 午後6時から午後8時まで  
開催場所 札幌学院大学 社会連携センター (札幌市中央区大通西6丁目)  
お申込み/お問合せ 011-386-8111(大学院・研究課まで)

### 総合体育施設が完成 スポーツ活動の拠点に 第2学生館を新築

第二キャンパスに三月、クラブ・サークル室が入る第二学生館が新築されました。合宿所、講義室などのある体育センターの改修工事も完了し、昨年度に完成した総合体育館とあわせスポーツ活動の拠点となる総合体育施設が誕生しました。



第二学生館には、開放感あふれる広い窓の三十三部室のほか二階のオープンスペースには各種の椅子・テーブルを設置、ミーティングなど様々な状況に対応するよう設計されています。

今年三月に全国ミニバスケットボール大会に北海道代表として出場したチームも参加しており、各チームの熱気あふれるファイトと選手への熱烈的な声援が広い館内に響き渡り、朝九時半の競技開始から夕方まで盛り上がった熱戦が展開されました。

### 札幌学院大学杯 ミニバスケットボール大会開催



法学部の家田愛子助教(労働法)ゼミの学生が四月に開設したブログサイト「アルバイトトラブル法律相談所」が好評です。試用期間中の解雇、最低賃金などの相談が寄せられ、既に解決事例の実績も出ています。

### アルバイトトラブルを法律相談 法学部家田ゼミナール



昨年、法学部の学生にアンケートを実施、四割がアルバイト先で何らかのトラブルを抱えているという回答がありました。ゼミ長の久世哲也さんは小さなトラブルはみな経験している。違法と気づいても解決方法を知らないことが多く、それを知るきっかけにもらえればと話ししています。

が五月二十日、本学で開催されました。後援会の主な事業である①大学の研究及び教育活動への援助 ②学生の福利厚生及び諸活動への援助 ③大学が行う保護者懇談会、学術講演会等の共催又は後援 ④大学と会員との相互理解と連携のための広報活動 について承認しました。

二〇〇六年度  
保護者懇談会  
(今年度より父母懇談会から名称変更しました)  
二〇〇六年度の保護者懇談会(地方会場)は、七月八日(土)帯広(帯広東急イン)、七月九日(日)釧路(釧路プリンスホテル)で開催します。当日は全体会と個別面談の二部構成とし、全体会では学生生活、就職状況、成績表の見方など共通事項を説明します。個別面談では教員が学生との事前面談と成るべく、多くの出席をお願いします。



### 戸城正貴さん(リユニージュ二人乗り) 体育会研修会で特別講演

二〇〇六年度の体育会リユニージュ研修会が三月二十日に開催され、トリノ五輪リユニージュ二人乗りの日本代表戸城正貴さん(二〇〇三年商学部卒業)が講演を行いました。

### 札幌学院大学 後援会春季役員会

札幌学院大学後援会(竹内恒之会長)の春季役員会が五月二十日、本学で開催されました。

### 今年も注目! SGUバレーン

本学では、昨年に引き続き札幌ドームでの北海道日本ハムファイターズ公式戦において「ファンへのホームラン賞」企画を行います。



本学構内「大学の杜」に『女性マラソン発祥の地』と記された標柱があります。一九七五年七月、本学の前身、札幌短期大学の女子学生五人が網走の日本陸連公認コースを使い、フルマラソン完走を成し遂げたのが日本における女性マラソンの先駆と言われているのです。それを記念して、創立四十周年の一九八六年に設置されました。

### 卒業生 この人

主婦 高田 幸子さん

### ボストンマラソン 29年後の再挑戦 「生涯最大の輝ける勲章に」

深い雪に覆われていた標柱が、今年の遅い雪解けからようやく姿を現わした頃、一人の女性がボストンマラソンに挑戦するためアメリカに旅立ちました。札幌短期大学を一九七六年に卒業した高田幸子さん(五十歳、旧姓・三戸部)です。

高田さんは学生時代、陸上競技部の長距離選手として活躍。網走で日本女性初のフルマラソン完走をしたメンバーの一人でした。

この記録を手に日本陸連からの推薦を受け、翌年、高田さんを含めた四人で夢だったボストンマラソンに出場。他の三名は完走しましたが、高田さんだけが三十二キロ地点の「心臓破りの丘」で脱水症状を起し、途中棄権のアクシデントに見舞われたのです。

「あのときの無念さがいまだに胸に刺さっています。高田さんの姿がありました。タイムは四時間四十分三十三秒。『先生! やりましょう、私!』汗と涙で顔をくしゃくしゃにした高田さんは、笑顔で恩師と堅い握手を交わし、完走を喜び合いました。

「やり残したボストンマラソン完走を成し遂げたことは、初めてフルマラソンを完走した時と同じくらい感動がありました。」

「夢に挑戦し続けることの大切さを今の学生に伝えたい。一人の主婦が見事に自分自身への『挑戦』をやり抜く姿が、ボストンマラソン完走の勲章になったと思います。」

### 大学院(修士課程)からのお知らせ

税理士・臨床心理士・専修免許・地域社会のリーダー育成

- 社会人をサポートしながら学べます(夜間授業・札幌大通サテライト教室・長期履修制度)。
- 短大卒でも資格認定で受験可能です。
- 入試は10月と2月、本学OB向け入試制度あります。
- 詳しくは、本学大学院・研究課までお問い合わせください。

法学研究科/臨床心理学研究科/地域社会マネジメント研究科

### 「講演と音楽の夕べ」のご案内

帯広市民講座  
平成18年6月30日(金)午後6時30分開演  
帯広市民文化ホール  
講演 『子どもを育て、私も育つとは一発達心理学の視点から』  
人文学部教授 小林 好和  
音楽 『土田英順のチェロ・ポピュラー名曲集』  
チェロ 土田 英順  
ピアノ 林 絵里

北見市民講座  
平成18年10月6日(金)午後6時30分開演  
北見芸術文化ホール

第30回学術講演会  
平成18年11月9日(木)午後6時30分開演  
札幌市民会館大ホール

### 「大学日本一のお好み焼」がメニュー化!

● お好み焼 河童 ● 札幌市厚別区厚別中央3条4丁目JR高架下 (TEL011-802-1010)  
ジンギスカンお好み焼きはMサイズ850円。札幌学院大生は学生証提示でソフトドリンク1杯サービス!(7月限定)